

決算特別委員会総務文教分科会

H23.9.21 (水) 午前 時

H23.9.22 (木) 午前 10 時

H23.9.26 (月) 午前 10 時

場 所 : 第 3 委員会室

1. 開会
2. 分科会委員長あいさつ
3. 事務局日程説明
4. 付託議案審査

議会事務局

- (1) 平成 22 年度亀岡市一般会計決算認定について (第 11 号議案所管分)

資産活用プロジェクト

- (1) 平成 22 年度亀岡市一般会計決算認定について (第 11 号議案所管分)

企画管理部・会計室

- (1) 平成 22 年度亀岡市一般会計決算認定について (第 11 号議案所管分)

生涯学習部

- (1) 平成 22 年度亀岡市一般会計決算認定について (第 11 号議案所管分)

総務部、監査委員事務局

- (1) 平成 22 年度亀岡市一般会計決算認定について (第 11 号議案所管分)
- (2) 平成 22 年度曾我部山林特別会計決算認定について (第 19 号議案)
- (3) 平成 22 年度各財産区特別会計決算認定について (第 23 号議案～第 52 号議案)

報告 「健全化判断比率並びに資金不足比率の状況について」

教育委員会

- (1) 平成 22 年度亀岡市一般会計決算認定について (第 11 号議案所管分)

5. 討論～採決
6. 指摘事項
7. その他

決算特別委員会総務文教分科会日程案（9月21日）

10:30～

1. 開会
2. 分科会委員長あいさつ
3. 事務局日程説明
4. 議案審査

(1) 平成22年度一般会計決算認定について

10:35～10:45

議会事務局 歳出・歳入一括説明・質疑

10:45～11:10

資産活用プロジェクト 歳出・歳入一括説明・質疑

11:10～11:40

「商工業振興対策経費」事務事業評価

11:40～12:00

企画管理部、会計管理室 歳出説明

～ 昼休憩～

13:00～13:40

企画管理部、会計管理室 歳出説明・質疑

13:40～14:10

企画管理部、会計管理室 歳入説明・質疑

14:10～14:40

「セーフコミュニティ推進事業経費」事務事業評価

～休憩（10分）～

14:50～15:30

生涯学習部、歳出説明・質疑

15:30～15:45

生涯学習部、歳入説明・質疑

15:45～16:15

「財団活動経費」事務事業評価

《議 会 運 営》

1 本会議

(1) 平成22年中の本会議開催状況

区 分	会期日数		本会議 日数	本会議時間	一般質問 人数	傍聴者 人数
	日		日		人	人(延べ)
3月定例会	29	2/24～3/24	6	21時間55分	23	92
第1回臨時会	1	5/7	1	39分	—	0
6月定例会	21	6/1～6/21	5	17時間43分	21	107
9月定例会	38	9/6～10/13	6	20時間00分	21	120
12月定例会	23	11/25～12/17	6	19時間32分	23	135
計	112	—	24	(79時間49分)	88	454

(2) 平成22年中の本会議日数と議決結果

区 分			臨時会	定 例 会				総 計
			第 1 回	3 月	6 月	9 月	1 2 月	
会期日数			1	29	21	38	23	112
会議日数			1	6	5	6	6	24
市長提出	予 算	可決		70		8	11	89
		修正可決		1				1
	決 算	認定				42		42
	条 例	可決		6	4		4	14
		否決						
	その他	可決	1	5	4	5	6	21
		否決		1				1
		継続審査				1		1
議員提出	条 例	可決		1		1	1	3
	決 議	可決				1		1
		否決						
	意見書	可決		4	3	2	2	11
		否決			3	2	1	6
請 願		採択					1	1
		不採択		1	2	1	1	5
選 挙								

(注) 可決には、同意、承認等を含む。否決には、同意しないを含む。

設問		市町村		京丹後市	宮津市	舞鶴市	福知山市	綾部市	南丹市	亀岡市	向日市	長岡京市	宇治市	城陽市	八幡市	木津川市	伊根町	与謝野町	京丹波町	大山崎町	久御山町	井手町	平治田原町	精華町	和束町	笠置町	南山城村	総合	京田辺市
1	議会基本条例について 1 制定済み 2 制定中 3 制定していない ご意見があれば記入してください	○ △ ■	○	△	■	■	○	■	○	■	■	○	■	■	○	■	■	■	■	○	■	■	■	○	■	■	■	○7市町30% △ 1市 4% ■ 15市町村65%	■
	インターネットによる議会中継の配信について 1 中継配信している 2 録画配信している 3 1、2とも実施している 4 実施予定 5 予定なし ご意見があれば記入してください	○ △ □ ■	◎ H17年3月 から	■	◎ H22年6月 から	◎ H19年9月 から	■	■	◎ H21年12月 から	■	■	△	■	◎ H20年3月 から	◎ H22年11月 から	■	◎ 合併18年3月 から	■	■	■	■	■	◎ H22年3月 から	■	■	■	◎6市町26% ○ 2町9% △ 1市 4% ■ 14市町村60%	■	
3	過去3年間の一般質問の件数(人数)								20.21 年は25人											H22年10月改選。 改選前16人	H23.4~ 14人で す					H20/10まで 10名、→8 名、H21/6か ら7名			
	平成20年 4定例会合計	76	49	46	77	61	58	81	70	55	64	60	37	90	15	59	30	36	36	21	27	49	6	21	31	51			
	平成21年 4定例会合計	68	48	44	53	56	58	85	69	55	57	62	35	81	14	53	34	35	32	22	23	66	9	25	28	52			
	平成22年 4定例会合計	61	45	49	67	56	60	88	64	61	53	65	36	84	38	58	41	36	30	24	23	66	11	22	27	52			
	合計	205	142	139	197	173	176	254	203	171	174	187	108	255	67	170	105	107	98	67	73	181	26	68	86	155			
	1定例会平均	17.08	12	11.58	16.41	14	14.67	21.16	16.91	14.25	14.5	15.58	9	21.25	5.58	14.16	8.75	8.91	8.16	5.58	6.08	15.08	2.2	5.66	7.16	12			
	議員数	24	16	28	30	18	22	26	24	26	30	22	20	26	9	18	16	12	16	12	12	22	6	7	10	21			
4	過去3年間の一般質問の件数(人数)	71	74	41	55	78	67	81	70	55	48	71	45	82	62	79	55	74	51	47	51	69	36	81	72	57			
	過去3年間の条例案や予算(修正)案の議員提案件数																												
	平成20年 4定例会合計	2	2	4	3	0	4	5	4	0	2	2	3	2	0	1	0	1	1	2	3	3	2	4	0	5			
	平成21年 4定例会合計	8	2	3	1	1	9	6	1	2	8	2	0	1	0	3	3	1	1	0	0	9	1	1	0	8			
	平成22年 4定例会合計	2	3	5	0	3	5	5	2	0	7	2	2	4	0	0	1	4	1	0	1	4	4	0	0	3			
5	過去3年間の決議案の提案件数	12	7	12	4	4	18	16	7	2	17	6	5	7	0	4	4	6	3	2	4	16	7	5	0	16			
	平成20年 4定例会合計	1	1	1	0.33	0.33	1.50	1.33	0.58	0.16	1.41	0.5	0.41	0.58	0	0.33	0.33	0.5	0.25	0.16	0.33	1.33	0.6	0.41	0	1			
	平成21年 4定例会合計	1	1	3	1	0	0	1	1	2	1	2	0	2	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0			
	平成22年 4定例会合計	1	0	2	1	1	2	1	0	1	0	2	0	2	2	2	2	1	0	1	0	1	0	0	1	2			
	平成22年 4定例会合計	1	0	0	2	0	1	1	1	0	2	0	0	4	1	1	0	3	2	0	0	0	0	0	0	1			
6	過去3年間の意見書の提案件数	3	1	5	4	1	3	3	2	3	3	4	0	8	3	3	3	10	2	1	0	1	0	0	1	3			
	平成20年 4定例会合計	0.25	0.08	0.41	0.33	0.08	0.25	0.25	0.16	0.25	0.25	0.33	0	0.66	0.25	0.25	0.25	0.83	0.16	0.08	0	0.08	0	0	0.08	0.25			
	平成21年 4定例会合計	1	1	3	1	0	0	1	1	2	1	2	0	2	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0			
	平成22年 4定例会合計	1	0	2	1	1	2	1	0	1	0	2	0	2	2	2	2	1	0	1	0	1	0	0	1	2			
	平成22年 4定例会合計	1	0	0	2	0	1	1	1	0	2	0	0	4	1	1	0	3	2	0	0	0	0	0	0	1			
7	過去3年間の傍聴者数	259	292	725	819	623	558	1292	452	408	797	387	487	512	64	237	240	438	152	31	39	438	10	62	90	652			
	平成20年 4定例会合計	110	79	225	418	185	134	363	166	137	306	108	205	181	15	82	80	193	31	10	8	172	0	18	41	225			
	平成21年 4定例会合計	115	95	269	170	231	266	475	150	112	220	158	103	225	27	106	72	99	45	14	17	113	4	28	27	234			
	平成22年 4定例会合計	34	118	231	231	207	158	454	136	159	271	121	179	106	22	49	88	146	76	7	14	153	6	16	22	193			
	平成22年 4定例会合計	34	118	231	231	207	158	454	136	159	271	121	179	106	22	49	88	146	76	7	14	153	6	16	22	193			
7	過去3年間の傍聴者数	21.58	24	60.41	68.25	52	46.5	107.7	37.66	34	66.41	32.25	40.58	42.66	5.33	19.75	20	36.5	12.66	2.58	3.25	36.5	0.8	5.16	7.5	54.33			
	平成20年 4定例会合計	110	79	225	418	185	134	363	166	137	306	108	205	181	15	82	80	193	31	10	8	172	0	18	41	225			
7	過去3年間の傍聴者数	115	95	269	170	231	266	475	150	112	220	158	103	225	27	106	72	99	45	14	17	113	4	28	27	234			
	平成22年 4定例会合計	34	118	231	231	207	158	454	136	159	271	121	179	106	22	49	88	146	76	7	14	153	6	16	22	193			
7	過去3年間の傍聴者数	259	292	725	819	623	558	1292	452	408	797	387	487	512	64	237	240	438	152	31	39	438	10	62	90	652			
	平成22年 4定例会合計	34	118	231	231	207	158	454	136	159	271	121	179	106	22	49	88	146	76	7	14	153	6	16	22	193			
7	過去3年間の傍聴者数	21.58	24	60.41	68.25	52	46.5	107.7	37.66	34	66.41	32.25	40.58	42.66	5.33	19.75	20	36.5	12.66	2.58	3.25	36.5	0.8	5.16	7.5	54.33			
	平成22年 4定例会合計	34	118	231	231	207	158	454	136	159	271	121	179	106	22	49	88	146	76	7	14	153	6	16	22	193			

平23年9月21日

決算特別委員会 総務文教分科会資料

◎事務事業評価対象事業

「商工業振興対策経費」

資産活用プロジェクト

西別院工業団地計画検討業務

1. 調査の目的

西別院工業団地計画につきまして、平成 21 年度において社会情勢の変化を踏まえた西別院工業団地計画の再検討を行い、現状の諸条件を踏まえた有効な整備方策について検討を行ったところであります。

平成 22 年度においては、これまでの経緯を踏まえ、西別院工業団地の事業推進を判断するため、開発条件の整理や開発構想の作成及び企業立地マーケティングを行うとともに、代替的な土地利用の可能性についても併せて検討したものです。

2. 調査項目

(1) 開発許可等に係る条件整理と対応方策の検討

① 条件整理

ア) 法的条件の整理

イ) 上水確保

ウ) 下水処理

② 対応方策の検討

(2) 事業主体及び事業手法に係る条件整理と対応方策の検討

① 条件整理

ア) 事業主体の条件

イ) 事業手法の代替案と条件

② 対応方策の検討

(3) 開発構想の作成

① 開発コンセプト

② 開発構想

③ 開発イメージ図

(4) 立地企業マーケティング

① PR資料の作成

② マーケティング調査

③ 企業意向を踏まえた課題整理

(5) 代替土地利用計画の提案

① 代替案の抽出

3. 成果品

① 調査報告書

② 作成資料

西別院工業団地計画検討業務（概要版）

■ 計画地の概要

① 計画地区の位置

- ア 位置：亀岡市西別院町柚原
 イ 交通：国道 423 号・府道 732 号亀岡能勢線に隣接、京都縦貫自動車道亀岡 IC より 10 km、阪神高速道路池田木部 IC より 20 km、JR 嵯峨野線亀岡駅より 13 km

② 敷地概要

- ア 対象土地：亀岡市西別院町柚原コフケ 16 番地ほか 54 筆
 イ 地目：原野、雑種地、山林、溜池
 ウ 地積：登記面積 110,772 m²（実測 約 250,000 m²）
 エ 所有者：亀岡市土地開発公社
 オ 所有権以外の権利に関する事項：追加買収の交渉中 1 筆約 2,500 m²
 カ 敷地整備経緯：市内他地区のは場整備事業の客土用として、当地区から土壌が搬出されており、一部の区域が造成済みとなっている（面積約 1.82ha）。土壌搬出用道路や法面の整備、調整池（3 か所）の設置等が行われている。

■ 条件整理

① 法的条件の整理

- ア 都市計画法：都市計画区域外である。計画地区は総面積約 25ha、土取りが行われた宅盤が 1.82ha あり、規模を絞った開発としない限り、開発許可対象となると考えられる。
 イ 近畿圏整備法：近畿圏整備法に基づく近郊整備区域に含まれている。近郊整備区域においては工業団地造成事業を都市計画に定めることができるが、計画地区は都市計画区域外であることから、原則的には工業団地造成事業を定めることができない。
 ウ 工場立地法：工場立地法のに基づく工場適地に指定されている。
 エ 森林法及び京都府豊かな緑を守る条例：森林法に基づく地域森林計画対象民有林に指定されている。

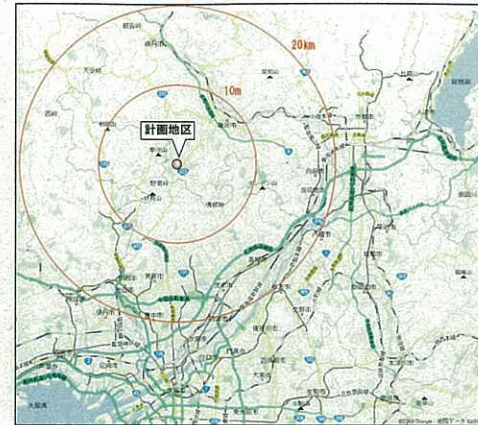
② 供給処理

- ア 上水：計画地区は、給水区域には含まれていない。近傍に、柚原簡易水道事業区域があるが、給水能力は区域内の集落の水需要に対応する程度の規模である。計画地近傍の工場、ゴルフ場では、いずれも地下水により上水を確保している。
 イ 下水処理：公共下水道処理区域外である。浄化槽により、敷地内で汚水を処理し、河川（犬飼川支流）に放流することとなる。
 ウ 電力：関西電力により対応する。
 エ ごみ処理：事業系ごみについては、立地企業により対応する。

③ 交通条件

- ア 自動車アクセス：敷地は国道 423 号に接しており、京都縦貫自動車道亀岡 IC まで約 20 分、阪神高速道路 11 号池田線池田木部 IC まで約 35 分の距離にある。京都縦貫自動車と名神高速道路を結ぶ京都第 2 外環状道路が平成 25 年 3 月に開通予定であり、立地条件はさらに高まる。また、近畿自動車道名古屋神戸線（新名神高速道路）が計画されており、整備されれば、当該地区の立地条件はさらに大きく高まることが期待される。
 イ 公共交通：当該対象地の近くには、亀岡市ふるさとバスの別院コースの笑路バス停があり、平日には、JR 亀岡駅に連絡するバスが 11 本運行している。

《対象地区の位置》



《地区概況図》



《計画地区の交通条件》

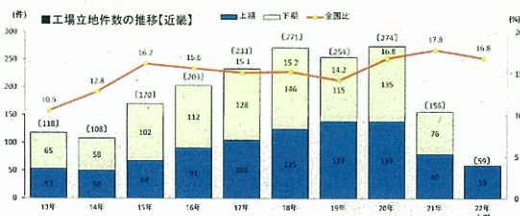


《当該敷地の土地活用に関する考え方》

①企業を取り巻く社会状況

～景気低迷が続く中、企業による工場立地などの設備投資意欲が低迷している～

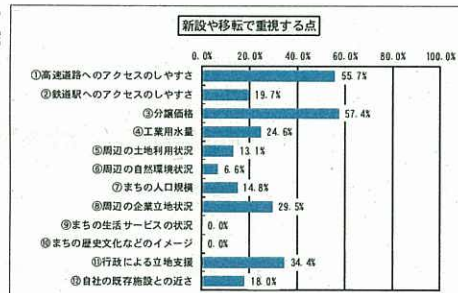
- 平成 20 年のリーマンショック以降、民間企業による工場立地などの動きが急激に低下している。
- また、内閣府は、今後の景気動向として、景気がさらに下押しされるリスクがあることや、デフレの影響など、景気の悪化懸念が残されていること指摘しており、当面の間、企業が工場立地などの設備投資を行う意欲が低迷するものと考えられる。



②周辺企業の当該敷地への立地意欲

～周辺企業の亀岡市西別院工業団地への進出希望意欲は高いとはいえない～

- 京都府及び大阪府北部に立地する 800 社の企業に対するアンケートでは、亀岡市西別院工業団地を工場立地の候補地とした企業は 1 社に止まっており、企業の当該地への進出希望ニーズが高いとはいえない。
- 工場立地に関しては、分譲価格とともに、高速道路へのアクセス利便性が重視されているが、当該敷地は中山間地に位置し、インターチェンジまでの間に峠があるなど、アクセス性が高いとはいえない状況にある。



③近隣工業団地との比較

～近隣工業団地と比較して、分譲価格面での優位性を確保することが難しい～

- 当該敷地の現在簿価額は、約 12.6 億円（公営面積約 11ha）である。
- 整備計画（案）では、工業用地として約 25,800 m² の分譲用地が確保でき、約 7.9 億円の整備費が必要になるとみられる。
- 分譲価格を、現在簿価額と整備費でみると約 79.5 千円/m²、仮に整備費のみ（地代は含まない）とした場合は約 30.7 千円/m²となる。
- 近隣工業団地の分譲価格が 30.0 千円/m²以下の価格帯となっており、他工業団地と比較して安価であるとはいえない。

周辺の工業団地の分譲価格

名称	分譲面積	分譲価格
①平工業団地（舞鶴市）	2.34ha	15,000 円/m ² 以内
②吉多工業団地（舞鶴市）	1.40ha	15,000 円/m ² 以内
③綾部工業団地	0.63ha	27,100 円/m ² （平均）
④長田野工業団地（アックス京都三和）	27.78ha	15,700～21,350 円/m ²
⑤北園地工業団地（南丹市）	2.89ha	約 16,000 円/m ²
⑥京都光復村		全体平均約 23,000 円/m ²
⑦関西文化学術研究都市 精華・西木津地区（光台）	1.09ha	55,000 円～70,000 円/m ² 程度
⑧関西文化学術研究都市 精華・西木津地区（精華台）	8.20ha	60,500 円～70,000 円/m ²
⑨関西文化学術研究都市 木植南地区	24.90ha	30,000 円～50,000 円/m ² （市費用地対応可）
*二股平工業用地（福知山市）	10.00ha	27,225 円/m ² （推定）
*高津江工業用地（福知山市）	8.00ha	27,225 円/m ² （推定）

※：オーダーメイド方式（自治体による買収及び造成）

企業を取り巻く社会状況等から、当該敷地を工業団地として整備し、分譲することは困難であると考えられる

①土地を一括して購入する事業者売却することが望ましい

- これまで想定していた工業団地としての売却が困難と考えられる一方、当該敷地の購入にあたっての有利子借入に対して、約 1 千万円/年の利息が累積しており、早急な土地の売却が必要と考えられる。
- 基盤整備を行わないまま売却するにあたっては、土地の切り売りを行うと、道路に近接する部分からの売却が進み、敷地奥部の売却が困難になることが予想されるため、敷地全体の一括売却が望ましいと考えられる。

②実勢価格での売却を行うことが望ましい

- 売却額については、現在簿価額（約 12.6 億円）では約 5.0 千円/m²、土地取得額（約 8.5 億円）では約 3.4 千円/m²となるが、実勢価格（約 0 千円/m²）と乖離している。
- しかし、このまま土地を保有し続けると、年間 1 千万円の利息が累積するため、実勢価格での売却を行うことが必要であると考えられる。

③売却先は工場事業者に限らず、広く求めることが望ましい

- 周辺企業へのアンケートでは、仮に工場を新設する場合に必要な土地面積としては、1,000 m²～1.2ha と答えており、工場事業者 1 社のみで当該敷地全体（約 25ha）を購入する事業者は少ないものと考えられる。
- そのため、周辺の山林資源として活用を望むレクリエーション事業者など、工場事業者に限らない購入者を模索することも必要である。

ただし、工場事業者以外の事業者による購入にあたっては、地元意向などの調整が必要である。

④一括売却までの間は、現状のまま活用したい事業者に賃貸する

- 一括売却を行うまでの間は、現状のまま土地活用を行いたい事業者に賃貸するなど、一定の収入を得ていくことが考えられる。
- ただし、工場事業者以外の事業者による購入にあたっては、地元意向などの調整が必要である。
- 土地の貸し出しにより、工場事業者に限らず、広く事業者に貸し出すことにより、将来的に一括購入を行いたい事業者を模索することに繋げることができると考えられる。

- 工場事業者に限らず、実勢価格で、敷地全体を購入する事業者に売却する
- 売却までの間は、土地活用を行いたい事業者に貸し出す

《想定される事業者》

- 工場事業者
 - 周辺の山林を周囲へのバッファゾーンとして利用する廃棄物の二次処理を行うリサイクル事業者が想定される。
 - 廃棄物運搬車両の通行などについて、地域の理解を得ることが難しいと考えられる。
- 観光農園事業者
 - 農業法人等による果樹等の観光農園が想定される。
 - 農園整備に多大な整備費用を要するほか、水源確保が困難であると考えられる。
- レクリエーション施設事業者
 - 大阪の都市住民を対象とした、山林を活かしたフィールドアスレチックや、多目的広場、当該敷地の起伏を活かしたモトクロス場などが想定される。
- テーマパーク施設事業者
 - 周辺の自然環境を活用し、趣味を同じくする人たちのテーマパークのほか、映画のロケ地などが想定される。
- 墓地霊園事業者
 - 宗教法人等による墓地霊園事業者が想定される。
 - 大阪エリアでの墓地霊園の需給動向に影響を受ける。
- PFI 手法活用事業者
 - PFI 事業により、民間による「社会復帰促進センター」が想定される。

A photograph of a forest path with sunlight filtering through the trees. A graphic of interlocking puzzle pieces is overlaid on the path, with some pieces missing, revealing the path underneath. The text is written vertically in the center of the image.

亀岡市西別院工業団地



豊かな緑の森から 21世紀に躍動する 創造の場をめざして

亀岡市長
栗山 正隆



～大阪、京都へ近く、京都第二外環状道路の整備により、
名神高速道路へのアクセス性も高い、緑豊かな工業団地を計画しています～

亀岡市は、古くから京都への交通の要衝として発展してきており、独自の歴史文化を形成してきています。また、保津川(桂川)に代表される自然豊かなまちであるとともに、近年は、京都や大阪へのベッドタウンとして発展しています。

現在、亀岡市では、国道423号沿いに『亀岡市西別院工業団地』の整備を検討しております。亀岡市西別院工業団地は、京都市中心部まで約30分、大阪市中心部まで約60分の距離にあるとともに、

平成25年には、京都第二外環状道路が完成する予定であり、名神高速道路や第二名神高速道路へのアクセス性が飛躍的に向上します。

このような立地条件にある『亀岡市西別院工業団地』は、これからの企業の成長に大きな貢献ができる工業団地になるものと考えております。



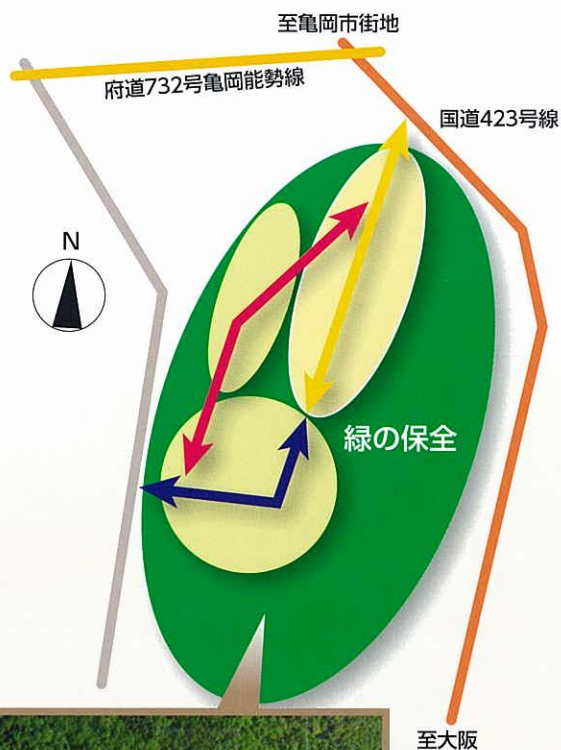
『亀岡市西別院工業団地』の 開発コンセプト

▶ 企業誘致に関するコンセプト

- 亀岡市の産業政策を先導する企業の誘致を行います
- 環境にやさしい企業の誘致を行います
- 大阪方面への近接性を活かした企業の誘致を行います

▶ 開発方式に関するコンセプト

- 立地を希望する企業のニーズに即したオーダーメイドによる開発を行います
- 効率性を重視し、既存の宅盤形状や調整池等を活かした開発を行います
- 敷地内の豊かな緑を活かした、自然と共生する開発を行います



水と緑とにぎわいのまち かめおか

亀岡市とは…

亀岡市は、平成22年に築城400周年を迎える
亀山城址や城下町の面影の残されるほか、11
基の鉾が巡行する亀岡祭など、奥深い歴史文
化を有するまちです。また、保津川下りなどが
行われる雄大な保津川(桂川)の流れる自然豊
かなまちでもあります。

現在、亀岡市の人口は約9.3万人あり、JR亀岡
駅周辺や国道9号沿道には、大型スーパーや
ショッピングセンターが立地するなど、暮らしや
すいまちです。



▲亀岡市の風景



◀城下町の面影



▲トロッコ列車と保津川下り



▲JR亀岡駅



亀岡市の概要

●亀岡市データ

人口	93,603人(H22.9.1現在)
世帯	36,704世帯(//)
面積	22,490km ²
最寄駅	JR亀岡駅 京都駅から 19分 大阪駅から 47分

●亀岡の産業

現在、亀岡市には、製造業事業所が302社立地し、年間製造品出荷額は1,579億円となっています。
(平成20年工業統計調査)

お問い合わせ

亀岡市 資産活用プロジェクト

〒621-8501 京都府亀岡市安町野々神8番地

TEL **0771-22-3131** (代表)

FAX 0771-24-5501

決算附属書類 平成22年度「財産に関する調書」 <資料>

公有財産(土地)異動概要(平成22年度)

◎売払い

異動年月日	所在地	面積(m ²)	備考
平成22年4月16日	篠町馬堀駅前一丁目106-6	528.75	街路事業代替地 売払先:個人
平成22年4月22日	北町57-13 他1筆	220.83	事業代替地 売払先:個人
平成22年7月29日	荒塚町二丁目20-51	672.91	生涯学習関連用地 売払先:法人(株)
平成22年11月25日	篠町馬堀駅前三丁目204-15	1,056.07	馬堀駅前整備事業用地 売払先:個人
平成22年12月8日	北古世町一丁目3 他5筆	2,687.06	児童福祉施設用地 売払先:宗教法人

◎買収

異動年月日	所在地	面積(m ²)	備考
平成22年7月29日	古世町寒谷2-1 他46筆	12,673.63	公園整備事業用地 買入先:土地開発公社
平成22年10月20日	篠町馬堀駅前三丁目204-13	1,434.68	馬堀駅前整備事業用地 買入先:土地開発公社
平成22年7月29日	追分町谷筋21番2 他4筆	681.63	亀岡駅前広場整備事業用地 買入先:土地開発公社
平成23年3月24日	篠町馬堀駅前三丁目204-1	322.48	馬堀駅前整備事業用地 買入先:土地開発基金
平成23年3月25日	稗田野町佐伯琴敷78-1 他1筆	2,297.00	文化センター移転事業用地 買入先:個人

◎無償譲渡

異動年月日	所在地	面積(m ²)	備考

◎参考

※法定外公共物・市道・橋梁・河川関係については、「財産に関する調書」に記載せず。

財団活動費 289,861,917円

- ①目的 (財)生涯学習かめおか財団を指定管理者として指定(H21～24)し、ガレリアかめおかの管理・運営を行うとともに、財団が実施する学習機会の提供事業等により生涯学習都市づくりを推進する。
- ②成果 各種講座の開催等による生涯学習を通じたまちづくりの住民意識の高揚と、人材形成が図れた。
- ③手法 3大シンボル講座を中心に(コレージュ・ド・カメオカ、亀岡市民大学、丹波学トーク)社会情勢を見据えた各種講座を継続的に開催。
- ④今後の方向 22年度に、生涯学習を实践された個人と団体に対するアンケート調査を実施し、その結果に基づき高齢者を含め実践成果を活かす循環型生涯学習の仕組みづくりを検討する。

全体 289,861,917円	主な内訳 (円)	
	11,459,640 修繕料	冷却塔水漏れ3,197,250円・3F大広間調光盤変圧器4,725,000円・浴場給水設備997,500円
	212,137,000 指定管理料	主な内容:人件費45,941,984円・修繕11,229,450円・光熱水費59,776,330円・賃借料5,908,231円・委託料77,073,564円・その他12,207,441円
	61,743,535 財団補助金	内容:人件費48,041,091円、財団運営2,173,768円、事業補助11,528,676円

	21年度	22年度
ガレリア施設利用件数	7,145件	7,804件
ガレリア施設利用人数	591,707人	572,360人

コレージュ・ド・カメオカ(第59,60,61回)	1,060人	2,100人	59回 千玄室(裏千家15代家元)	60回 姜尚中(東京大学大学院教授)	61回 樋口恵子(NPO法人高齢社会をよくする女性の会)
～ダイナミックかめおか～丹波学トーク(第68,69,70回)	190人	520人	68回 丹波再発見(本能寺の変)	69回 丹波再発見(城下町の歴史と今、未来について)	70回 丹波再発見(地域再発見から地域づくりへ～三丹の過去・現在・未来～)
亀岡生涯学習市民大学(第1,2,3,4,5,6,7,8回・特別講座)	1,328人	1,452人			
第20回いきいき亀岡ライフUPセミナー	70人	200人			
先人に学ぶガレリアフォーラム	400人	200人			
生涯学習助成事業	16件	9件			

【課題】

1. 修繕(フロアR22使用禁止に伴う機器の取替え)
2. 公益法人化(H25～)
3. 指定管理のあり方(魅力的な事業展開)

平成22年度ガレリアかめおか施設修繕一覧

	修繕業務名	修繕概要	施工業者	修繕日		費用(消費税含)
				発注日	完了日	
1	エイジレス系統外調機OAH-1修理工事	エイジレスセンター外調機漏電ブレーカーインバータ制御器部品交換	第一工業(株)京都営業所	H22.6.14	H22.6.29	299,250
2	レストランエアコン修繕工事	経年劣化による修繕	株式会社ウエダ	H22.7.6	H22.7.8	530,000
3	商工会議所空調修繕工事	専務室空調フロンガス不足、修繕	株式会社ウエダ	H22.7.15	H22.7.17	118,000
4	エイジレスセンター介護浴室洗髪シャワー修繕	洗髪シャワー水栓金具取替	有限会社 亀岡設備	H22.11.4		32,865
5	エイジレスセンタートップライト硝子割替え工事	エイジレスセンタートップライト硝子割替	南桑土木建築株式会社	H22.11.20	H22.11.30	283,500
6	ガレリアかめおか冷却塔整備工事	冷却塔水漏れ修繕	日本管財株式会社	H22.11.25	H22.12.24	3,197,250
7	商工会議所事務所電気温水器修繕	電気温水器タイマー修繕	細山熱器株式会社大阪営業所			42,000
8	商工会議所事務所電気温水器修繕	電気温水器タンク修繕	細山熱器株式会社大阪営業所			137,550
9	商工会議所空調フィルター清掃	商工会議所事務所空調フィルター清掃	第一工業(株)京都営業所	H22.10.4		63,000
10	オストメイト設置工事					404,250
11	商工会議所応接室エアコンスイッチ修繕	商工会議所応接室エアコンスイッチ修繕	株式会社ウエダ			9,975
12	レストラン室外機修繕	レストラン系統HP-13-2室外機No. 2修繕工事	第一工業(株)京都営業所	H23. 1		619,500
13	大広間調光盤改修	3階大広間調光盤高圧変圧器他不具合による改修工事	(株)メックス京都支店	H23. 1		4,725,000
14	浴場補給水設備修繕	男女浴場補給水設備修繕	ローレル株式会社	H23. 3		997,500

(当該分当初予算額)

5,880,000

合計

11,459,640

予算残額

-5,579,640

※当初計上1,600千円

※9月補正4,280千円 計5,880千円

亀岡市・財団のガレリア修繕について(H20～H22)

〔単位:円〕

	亀岡市	生涯学習かめおか財団	合 計	備考(市の主な修繕箇所)
H18	1,442,700	5,256,688	6,699,388	レストラン空調修繕他
H19	1,362,375	8,408,309	9,770,684	ガラス修繕他
H20	7,160,790	6,811,860	13,972,650	浴場修繕他
H21	26,623,355	7,746,105	34,369,460	大規模修繕・一般修繕
H22	11,459,640	12,480,135	23,939,775	冷却塔水漏れ修繕他
合計	48,048,860	40,703,097	88,751,957	

上記の修繕の詳細は別紙のとおりです。(平成20年度～平成22年度)